



捨てられた少年が
神待ちしてないので
場所が
神待ち少年
31

漫画 orukoa
原案 水野いんく





突如、はじまる公園での青姦…。

ベンチで流星さんに犯されるユイトとトモキ。

風の音、木々のざわめき、砂利が与える足裏の痛み…。

それらはセックスに野性味を与える。

だが、そんな中でお互いの意志を疎通していく二人。

恥ずかしさでいっぱいになるも、ユイトと一緒になら頑張れるトモキ。

衆人環視の中、あえぐユイト。

見世物にされていることに不快感を覚えるも、それは自分のことではなくトモキ。

徐々にユイトの中にはある気持ちが始めていく…!!



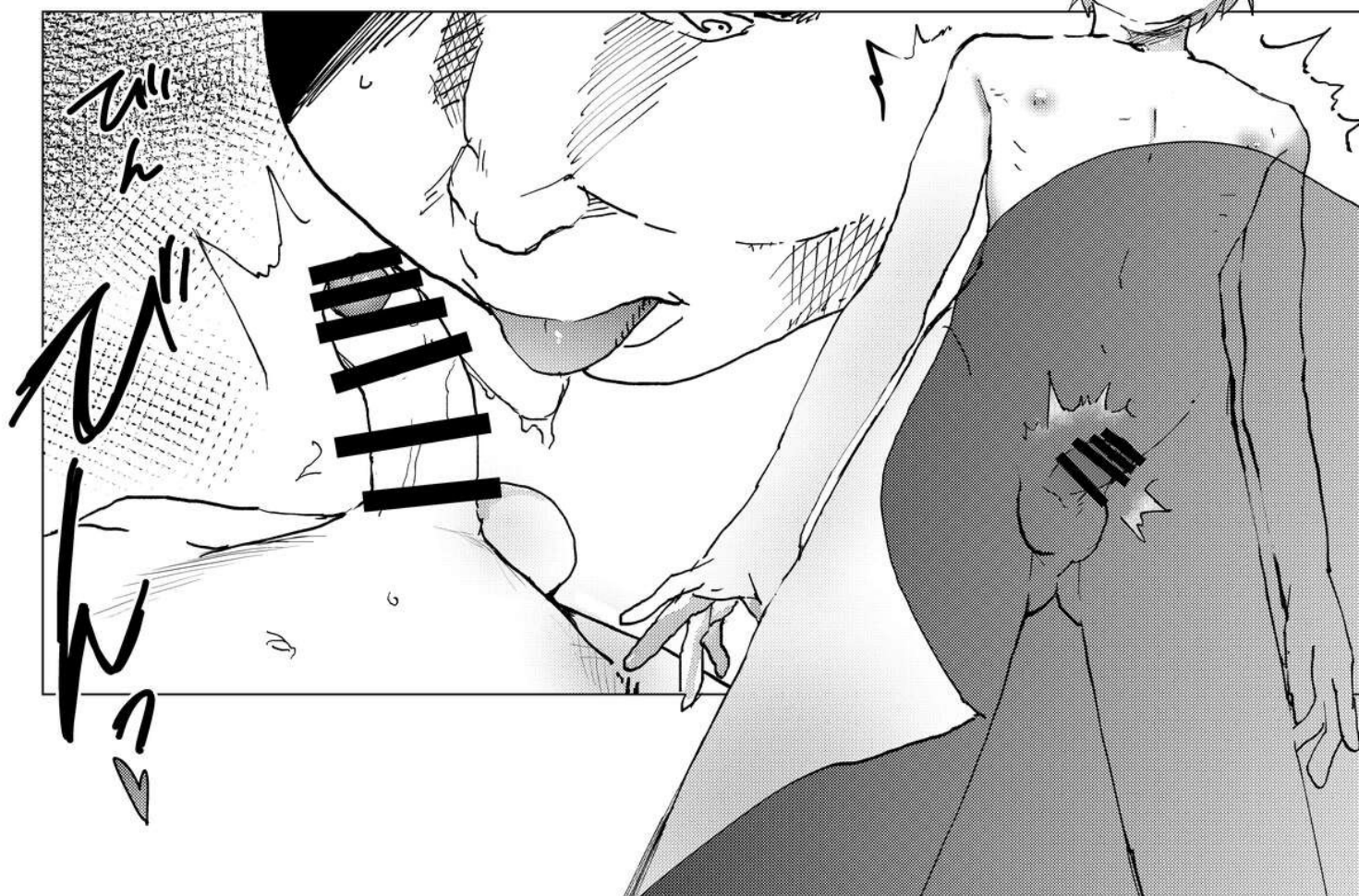
ユイトくん…
トモキ君思いっきり
いくよ…

ユイト君
イきそうに
なったら
皆さんに
教えてあげてね♡



元気におちんちん
ぴゅぴゅっとする
とこ見てもらおうよ



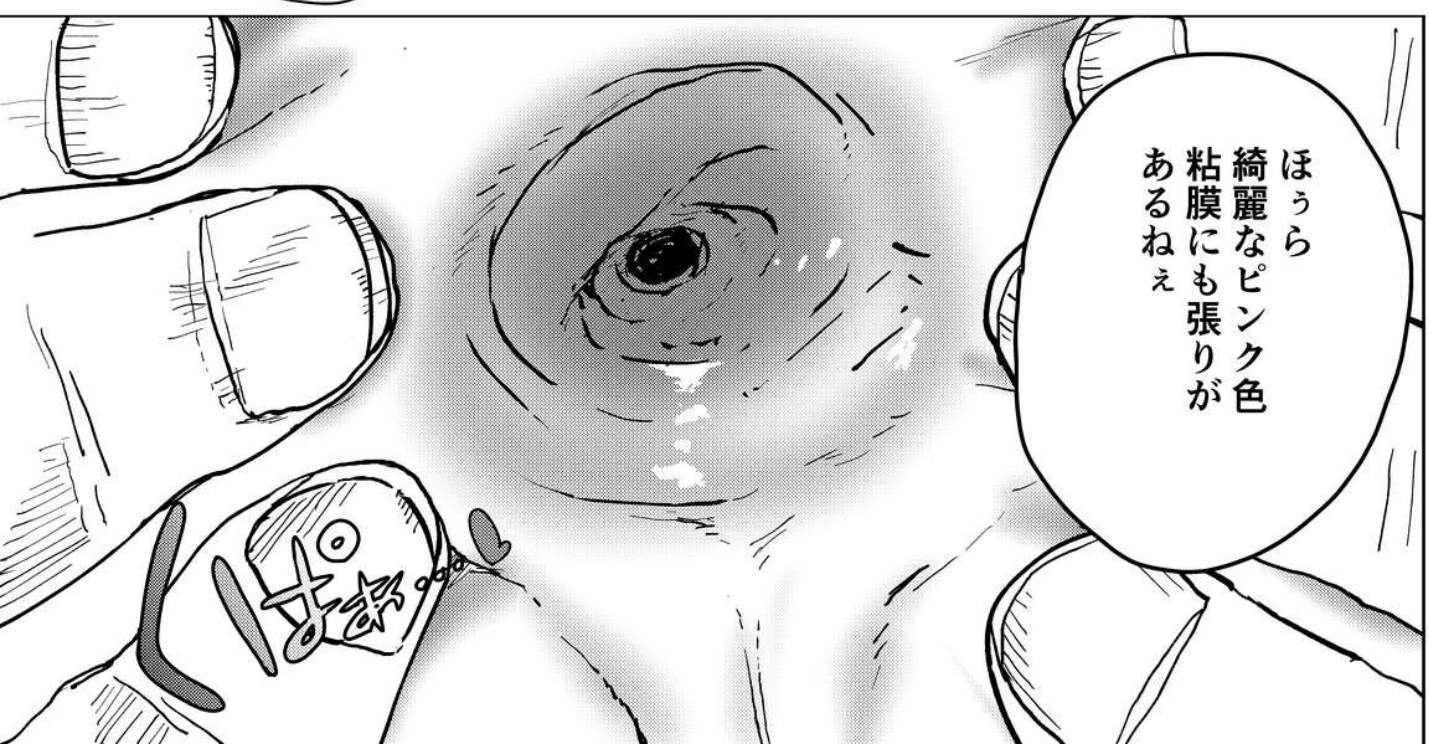




どうしたのお？
トモキ君も興奮
してきちゃった？

みなさん
お尻の奥まで
見てもらおうね

それじゃあさあ〜…



ほうら
綺麗なピンク色
粘膜にも張りがあるねえ



あ！そうだ
ユイト君
トモキ君のアナル
舐めてあげて

勿論お尻に
おちんちんは
刺したままね

あ…はい

くるり

あ







ユイト君に
舐められてた
からかな？

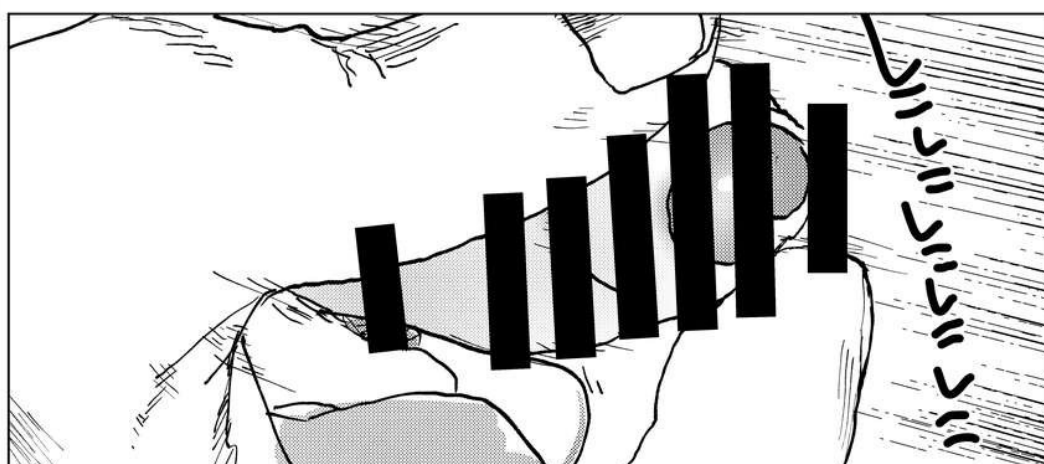
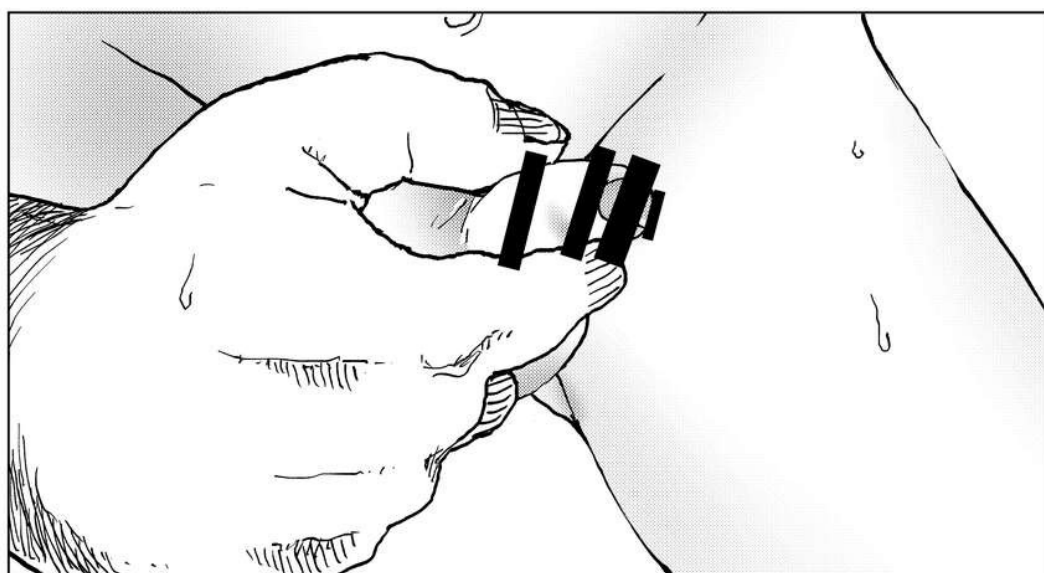
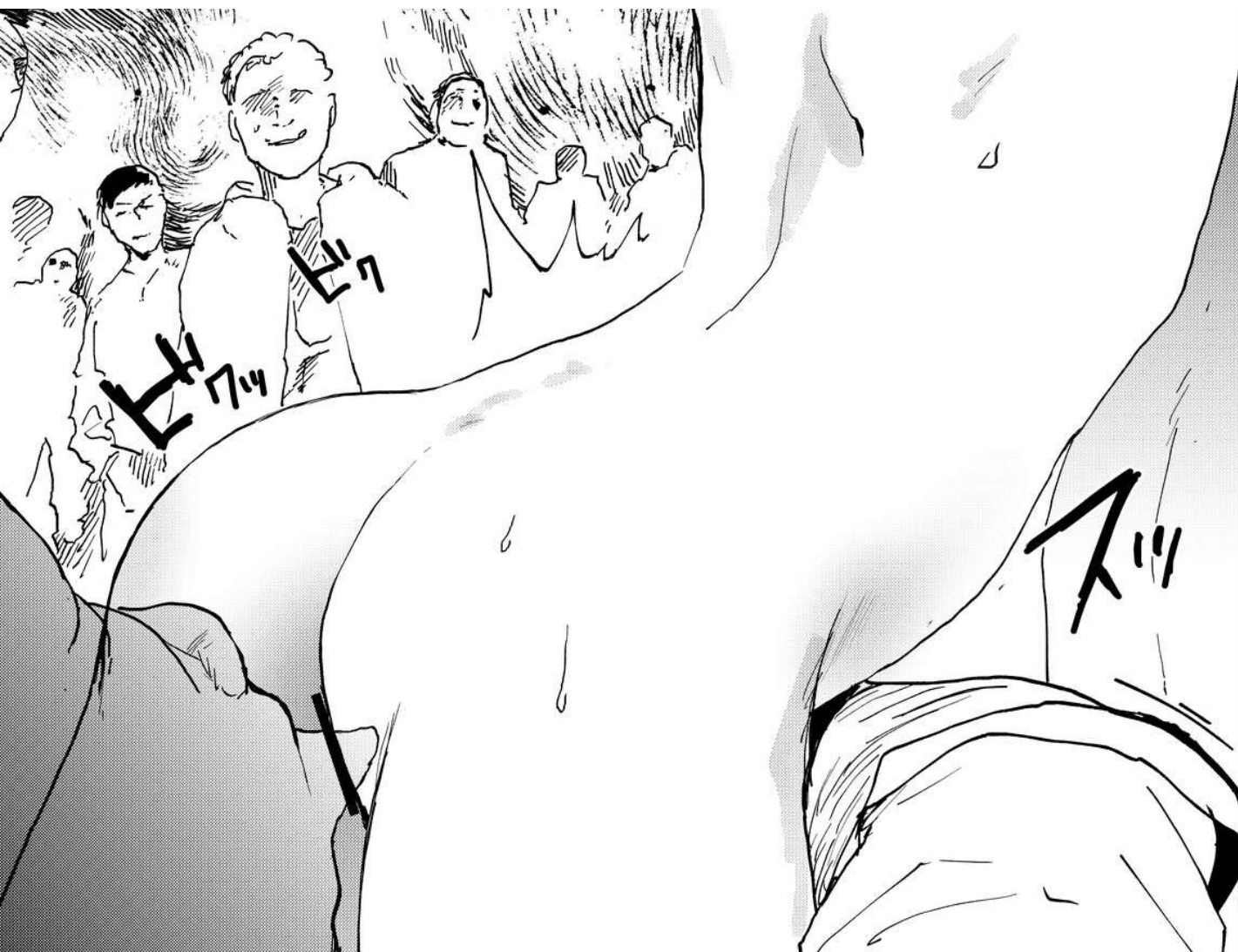


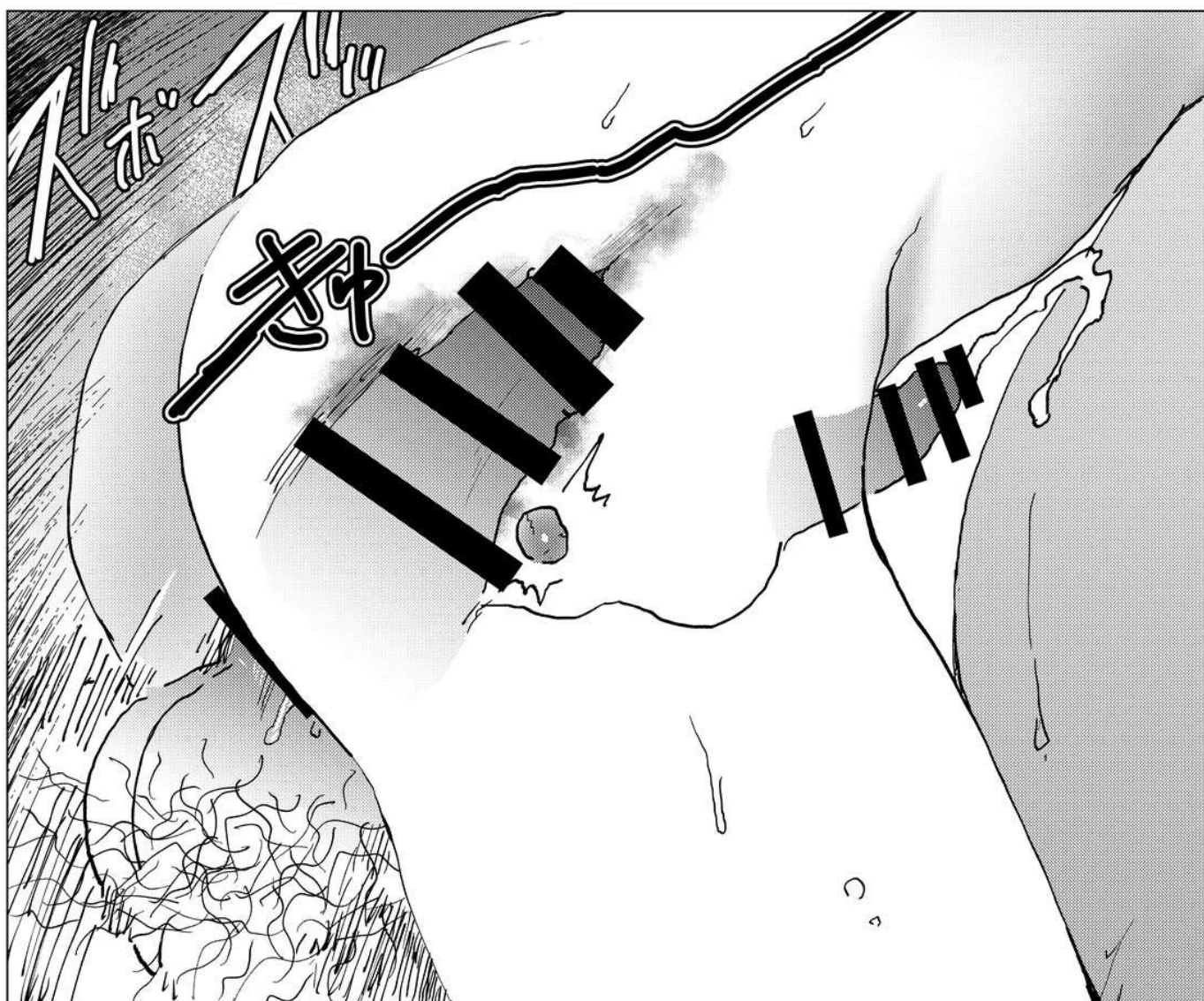
じゃあ今度は
トモキ君が
ユイト君にキス
してあげて









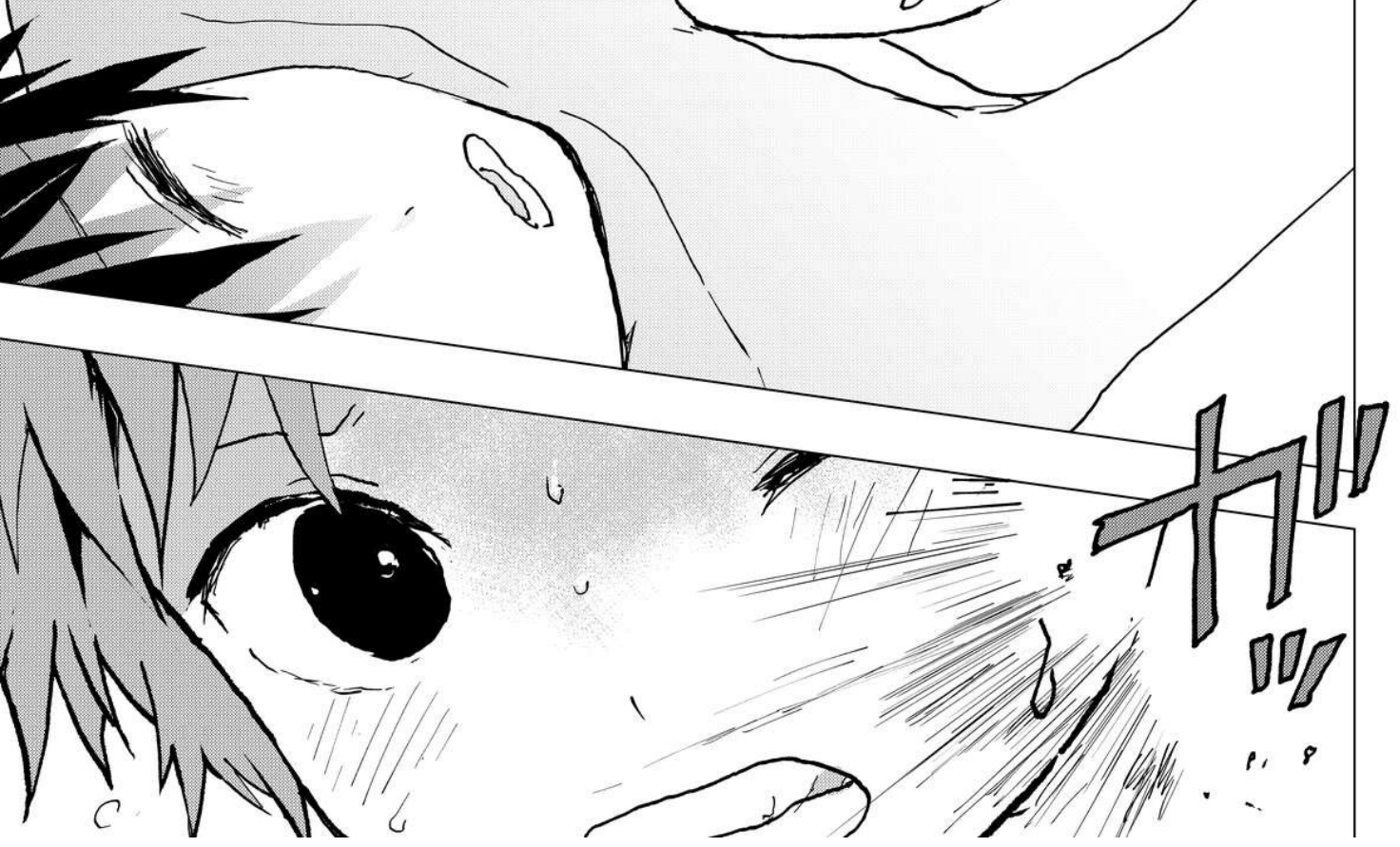




トモキっ……



え？



ガッ









ユ…ユイトさん
大丈夫…？

う…うん
気持ちいいの
久しぶりだった
から…



ビックリ
しちゃった？

いえ！
嬉しいです！





あの子たちは…？

朝まで
帰らなかったら
流石にまずくない
ですか…？



もう少し遊んで
からにしよう

ホッ



ところで
トモキ君!!

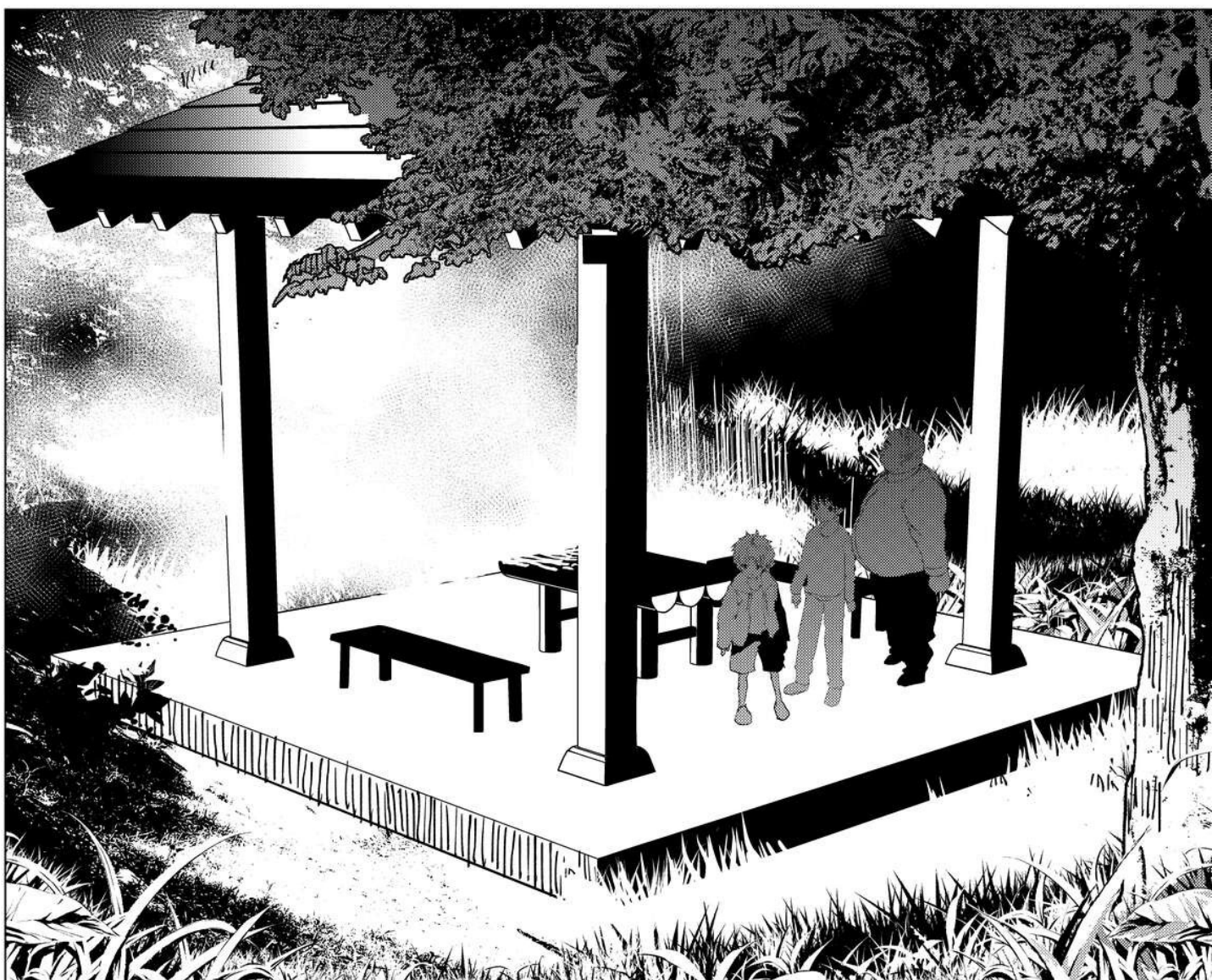
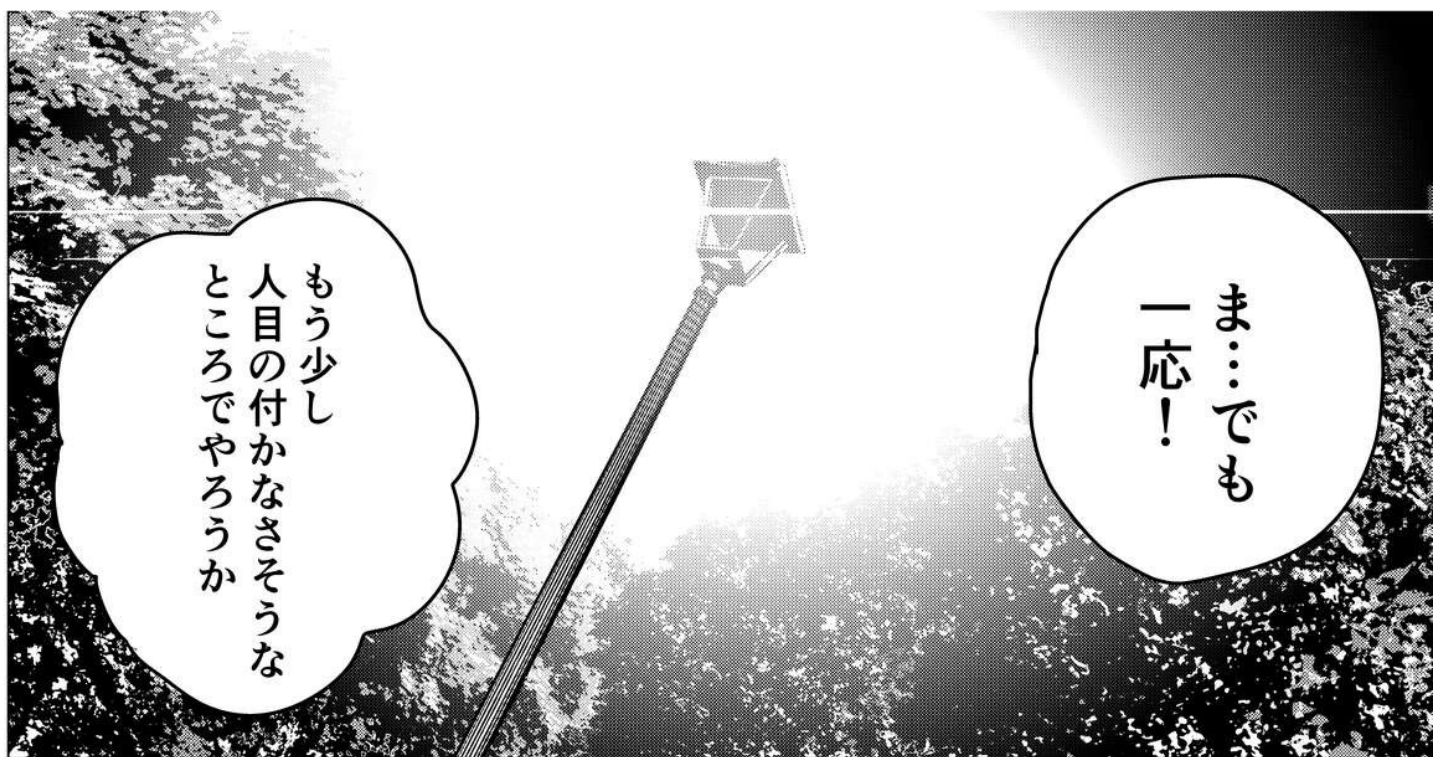
君
お尻はもう
使えるの？



んー
そうだね
どうしようかなあ









無理しないで
くださいね



あ!
それとも...



トモキ君のこと
好き?
僕とするってんで
焼きもち
妬いちゃった?

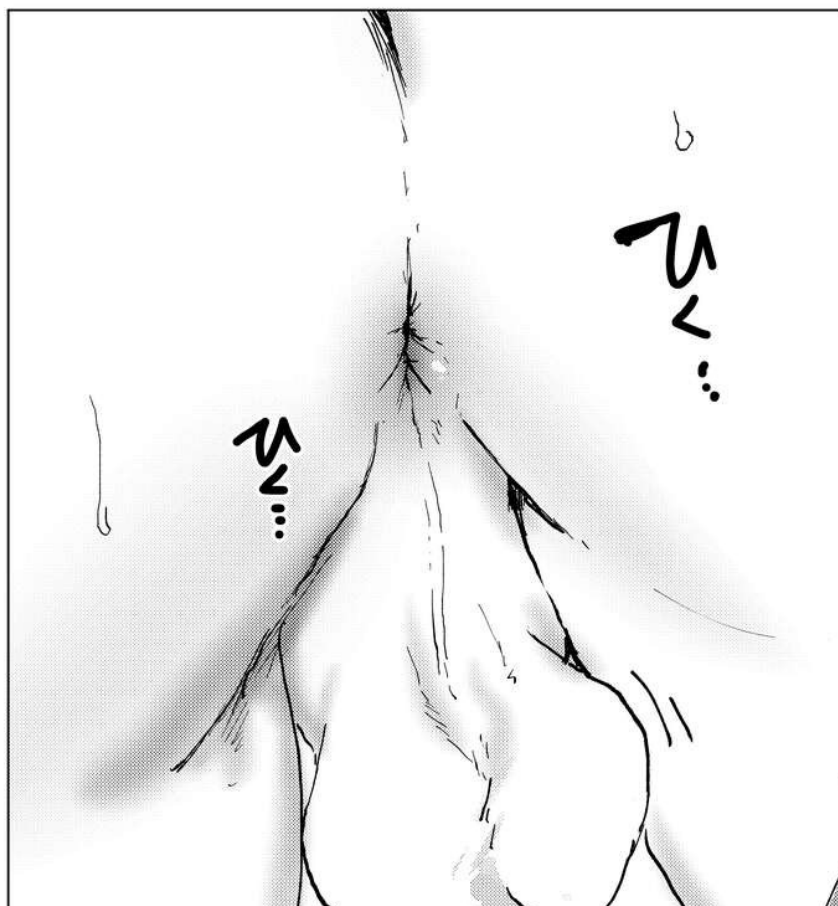
な...!



まだ僕も若いから
心配ご無用!
イェッ









気のせい？

気のせいじゃなかったら？



僕を好き？



あとがき

この度はお買い求めいただきありがとうございます。
だんだん暑くなってまいりました。
こういう季節はなんだか開放的な気分になります。
しかし桜、あっという間に散ってしまいましたねえ。
毎年毎年思うことですが、仕事柄益々家にこもりがちの
生き方になっていくうえに数年前からこのコロナ…。
どんどん桜が咲いている期間が短く感じるように。
ユイト達も、きっとすぐ大人になってしまう。
今、この漫画に描かれている時間は辛いでしょうが
一瞬です。懐かしく思う時が…く、くるのか…？
とにかく、一生懸命生きてます。見てないところでも
お風呂に入ったり服を着替えたりご飯食べたり、
ユイト達は「居場所」を見つけるために頑張ってます。
「桜のように一瞬だったね。でも綺麗だったね。」
そんな一瞬を切り取ったような漫画を創りたいものです。
今回取り巻きしてたモブのスマホには記録として
残り続けることでしょう。なんつー卒業アルバムだ…！

奥付

「居場所がないので神待ちしてみた

捨てられた少年のエロマンガ第31話」

2022年4月19日発行

発行者/著者：orukoa

原案：水野いんく

pixiv:<https://www.pixiv.net/users/13656283>

twitter:@o_rukoa

ホームページ:<https://o4wm55.wixsite.com/orukoa>

- 上記宛先などにて、ご意見ご感想をお待ちしております。
- 18歳未満の方の本作品の閲覧はご遠慮ください。
- 無断転載および無断使用を固く禁じます。
- 無断転載および無断使用により当方が被った不利益につきましては
損害の賠償を求める場合がございます。
- この物語はフィクションです。実際の団体や人物、事件とは一切関係ありません。